

首都高速道路日本橋区間地下化事業の概要について

まちづくりとともに未来の道を築く！

⑦ 八重洲線を活用して地下ルートを進めます！

新しい日本橋の「まち」へ

日本橋川上空を走る首都高④都心環状線は、開通から60年以上が経過しており、構造物の高齢化に加え、1日あたり約10万台の自動車が行き交う過酷な使用状況にあることから、支承部の疲労き裂など多数の損傷が発生しており、更新が必要となっています。また、日本橋川周辺は、国家戦略特区の都市再生プロジェクトに位置付けられ、多くの再開発計画が立ち上がり、新しいまちづくりが始まっています。

首都高速道路株式会社は、建物の地下にトンネルを整備することで、日本橋のまちづくりと一体となって、日本橋区間地下化事業に取り組み、地域の魅力のさらなる向上に貢献します。

日本橋区間地下化事業とは



事業概要

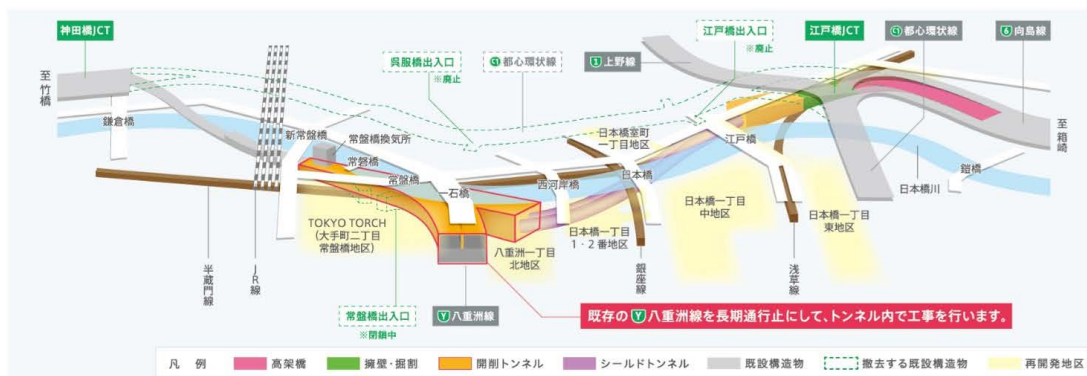
路線名：④ 都心環状線
 事業区間：東京都千代田区内神田二丁目～東京都中央区日本橋小網町
 延長：約1.8km
 道路の区分：第2種第2級(自動車専用道路)
 車線数：往復4車線
 設計速度：60km/時、50km/時(ジャンクション部 40km/時)
 出入口の廃止：3箇所(常盤橋、呉服橋、江戸橋)
 換気所：常盤橋換気所(改築)
 道路構造：トンネル構造 約1.1km
 高架構造 約0.4km 擁壁構造 約0.3km



再開発の計画はイメージです。

新ルート構築へ ～トンネル整備に向けて～

日本橋区間地下化事業は、④ 神田橋JCT～④ 江戸橋JCTを地下ルートで整備します。地下ルートの整備にあたっては、既存の⑦ 八重洲線の長期通行止によりトンネル内で⑦ 八重洲線の一部を改築する工事を実施します。



日本橋区間地下化事業についてのお問い合わせ

首都高速道路株式会社
 更新・建設局 調査・環境課

TEL 03-6803-3771

日本橋区間地下化事業のHP
<https://www.shutoko.jp/ss/nihonbashi-tikaka/>

